

山武の森再生・連続講座

「山武の森再生・連続講座（全5回）」－まちづくりと市民協働講座－最終回

山武の森とまちの未来についてみなさんで語り合いませんか。

◆日時・場所：3月27日（土）13時30分～ さんぶの森中央会館

◆テーマ：「山武の森の未来を話そう」

グループワークとフリートークを予定。

◆事前申込みは不要で、どなたでも参加できます。



“子ども森の講座”情報

“子ども森の講座”も最終回です。お子さんと一緒にどうぞご参加ください。

◆日時・場所：3月27日（土）13時30分～ さんぶの森中央会館

◆テーマ：「積み木の森をつくろう！ & 森のお話と絵の発表会」

◆対象：幼児・小学生・中学生・保護者の方

（子ども見守りボランティアのサポート有・イベント保険加入）

◆参加費：無料

◆申込：当日受付 ※保護者の方が連続講座へ参加される場合は事前にご相談ください。



《主催 山武の森再生計画推進協議会》

「山武の森再生計画推進協議会とは？」

山武の森再生を目指し、山武市とのパートナーシップ体制により、具体的なプロジェクトを推進していきます。この講座は、当協議会における千葉大学領域横断研究チームによるプロジェクト企画調査の一環で実施されるものです。



市民交流サロン（成東保健福祉センター内）

ボランティア活動など、社会貢献活動（市民公益活動）を行う方々の交流の拠点として、市民交流サロンを開設しています。交流、情報の受発信、打ち合わせ、資料等作成作業などにぜひご利用ください。

もったいない-MOTTAINAI-掲示板

まだ使えるけど不要となったもの《譲ります》 必要だけど新品で買わなくてもいい《探しています》というみなさんの声を紹介する掲示板です。市民交流サロン内にあります。

□対象品・・・電化製品、家具、ベビー子ども用品、楽器等（まだ十分に使える物で譲ってもよいもの、また、譲ってもらいたい物。）

□対象外・・・貴金属、自動車、業務用機器、食品、衣料品、ソフト類、動物、植物等

□利用できる方・・・市内在住・在勤の方。営利目的の利用はできません。



発行：山武市 総務部 市民自治支援課

〒289-1392 山武市殿台296 成東保健福祉センター内

TEL 0475(80)0151

メールアドレス katsudoshien@city.sammu.lg.jp

FAX 0475(80)1177

ホームページ http://www.city.sammu.lg.jp

（第5号 平成22年3月14日発行（平成20年3月創刊））



山武市市民交流サロンだより 第5号 2010年3月

発行：山武市 総務部 市民自治支援課

まちづくりシンポジウム in さんむ

～市民活動は自立できるのか～

市民活動に焦点を合わせて、
山武市のまちづくりや協働の
あり方を考えてみよう。



とき：平成22年3月22日（月・祝）

ところ：山武市成東文化会館のぎくプラザ視聴覚室（定員100名）

▼午前の部 受付9:20～（9:40開始）

平成21年度市民提案型まちづくり事業実施団体成果報告会

▼午後の部 受付13:10～（13:30開演 17:00閉会） 午後の部は手話通訳があります

基調講演 「市民活動の自立」

講師 早瀬昇さん

（大阪ボランティア協会常務理事・事務局長）

パネルディスカッション 「今 市民活動に何が求められているのか？」

▼展示（9:30～17:15）

平成21年度市民提案型まちづくり事業実施団体活動報告 他

《各出演者紹介は中面》

☆どなたでもご参加いただけます。
☆参加料無料、できるだけ事前にお申し込みください！



主催 山武市・財団法人自治総合センター
後援 総務省・社会福祉法人山武市社会福祉協議会



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは
広く社会に役立て
られています。

まちづくりシンポジウム in さんむ 出演者紹介

基調講演講師

◇早瀬 昇（はやせのぼる）氏

・社会福祉法人 大阪ボランティア協会 常務理事、事務局長

・関西大学 経済学部 客員教授

・特定非営利活動法人 日本NPOセンター 副代表理事

・1955年1月、大阪府生まれ。大学で電子工学科を専攻するも、学生時代に交通遺児問題、地下鉄バリアフリー化問題などに関わる市民活動に次々に参加。卒業後、フランス・ベルギーの福祉施設で研修後、78年に（福）大阪ボランティア協会に就職。91年より事務局長。現在、常務理事を兼任。他に日本NPOセンター副代表理事、国民生活審議会委員などを務める。ビートルズをこよなく愛するワイン党。大の阪神タイガースファン。



パネルディスカッション・コーディネーター

◇閔谷 昇（せきやのぼる）氏

・千葉大学法経学部准教授（専門：政治思想史・政治学）

・民主主義の古典研究や市民自治の政治学研究に取り組む一方、地域コミュニティの現状を踏まえ、市民参加と地域ネットワークの形成等についての研究に取り組む。千葉県下の千葉市、船橋市、佐倉市、大網白里町など千葉県下の各自治体において市民参加、市民協働の推進に関する施策や条例の制定、職員研修等に携わる。

最近では、神奈川県の横浜市においても活躍中。

パネリスト紹介



◇岩澤 静（いわさわしづか）氏

・NPO法人コミュニティーサービス地球座 理事長、市民活動ネットワーク風の宿代表

☆千葉県地域活性化プラットフォーム事業 平成21年度コーディネーターとして活躍。

◇稗田 忠弘（ひえだただひろ）氏

・さんむフォレスト代表、有限会社 稗田総合建築設計事務所 代表取締役（一级建築士）、有限責任事業組合（L.L.P.）グループ「木と土の家」アドバイザー

☆平成21年度は、山武市市民提案型まちづくり事業審査会委員、千葉県地域活性化プラットフォーム事業地域活性化推進委員及びプロジェクトチーム団体。

◇大槻 大輔（おおつきだいすけ）氏

・山武市副市長

・行政監察局副監察官、内閣府参事官補佐、外務省在ベルギー日本国大使館一等書記官、総務省行政評価局総括評価監視調査官などを歴任し、平成20年7月から現職。

◇小島 妃佐子（こじまひさこ）氏

・NPO法人 山武IT推進協会 理事
・日本IBM株システムズエンジニア、マイクロソフト㈱チーフコンサルタントなどを経て現NPOにて活動中。アマチュア写真家として、またアロマセラピストとしても活動中。

☆現在山武市地域SNS立ち上げに向け中心となって活動しています。

◇高橋 照美（たかはしてるみ）氏

・山武子ども見守り隊代表、防犯パトロール隊（青パト）会長、戦争体験語り部の会（NPO）代表、ハッピータイム（NPO）広報担当

・元 朝日新聞 記者
☆市主催のコミュニティ・ビジネス講座を受講、コミュニティ農業研修センター設立に向け準備中であるとのことです。

成果報告会・展示

○平成21年度市民提案型まちづくり事業実施8団体：助成を受けた事業報告を発表し（9時40分～12時10分）、活動の内容の展示（9時30分～17時15分）も行います。

団体名	事業名	団体名	事業名
ハッピータイム	地域通貨を用いた助け合い事業	NPO法人山武IT推進協会	やってみようよ！パソコン！
早船花とふれあいの里推進協議会	早船花とふれあいの里事業	NPO法人さんむ環連協	サンブ杉ツリーハウス
花友会	遊休地に花を一杯にする事業	さんむ農と福祉をつなぐ会	農と福祉をつなぐ事業
ぐるっと山武50kmウォーク実行委員会	ぐるっと山武50kmウォーク	「ろうぱい」で地域を美化する会	「ろうぱい」で地域の美化を図る事業



(仮称) 山武市自治基本条例策定委員会 情報



(仮称) 山武市自治基本条例策定委員会は、昨年7月に立ち上げ、3月15日現在7回の委員会を開催しています。

これまでに、委員会では、委員会設置要綱、会議のルールを自ら定め、現在は「住んで良かったまち」「いつまでも住み続けたいまち」「市民の市民による市民のための市政の実現」を目指し、市民主体の自治の実現の仕組みづくりに取り組んでいます。

今後、皆さまのご意見をお伺いする予定ですので、よろしくお願ひいたします。



※自治基本条例：具体的な定義付けはありませんが、住民による自治体行政・議会の役割そして住民自身の責務と権利を定めているものが多く見られます。

ご質問、お問い合わせは、市民自治支援課まで。

予告

■千葉県「地域活性化プラットフォーム事業※・山武都市」

22年度ECOひいきプロジェクトに向け、キックオフ！！

プラットフォーム事業の最終年。22年度の活動団体募集説明会、環境問題を考えた里山散策などを4月11日（日）に開催します。詳細が決まり次第、チラシや広報無線、ホームページ等でお知らせします。

※市民やNPOが連携して、「地域課題の把握、解決手法の検討から具体的な活動に取り組む仕組み」の構築を図るモデル事業。地域活性化プラットフォームとは出会いの場、活動の場、舞台を意味します。

職場体験紹介

平成21年11月11日から13日、山武南中学校2年生が、山武市役所で職場体験学習を経験。その中の二人、白子 大雅君、萩原 真君が、市民自治支援課で3日間過ごしました。1日目は、花壇の整備や山武市とパートナーシップ体制を提携している千葉大学（山武の森再生計画推進協議会）の事務作業、二日目は市民活動の視察をし、現場で活動する人の声を生で聞きました。三日目は、市主催の市民活動フェスタの準備を手伝ってくれました。そして、これから山武市で制定を予定している、「自治基本条例」について、二人の意見をいただき、職場体験が終了となりました。



市民活動フェスタで使う看板を作ってもらつたのですが、「細かくて一つ作るのも大変」という感想。

看板はフェスタで使わせてもらいました。控えめな二人でしたが、一生懸命丁寧に仕事に取り組んでくれました。

助成金情報

助成金情報の集め方

助成金に関する情報は、最近ではWebサイトによる収集が一般的になってきています。例えば、下記のようなWebサイトがありますので、参考にしてみてください。

<分野・地域の限定なし>

□（財）助成財団センター (<http://www.jfc.or.jp>)

□シーズ=市民活動を支える制度をつくる会 (<http://www.npoweb.jp>)

□東京ボランティア・市民活動センター (<http://www.tvac.or.jp>)

□千葉県NPO情報ネット NPO助成情報 (<http://www.chiba-npo.jp/>)



☆交流サロンに届いている助成金情報もあります。お時間があればお立ち寄りください。もししくはお問い合わせください。